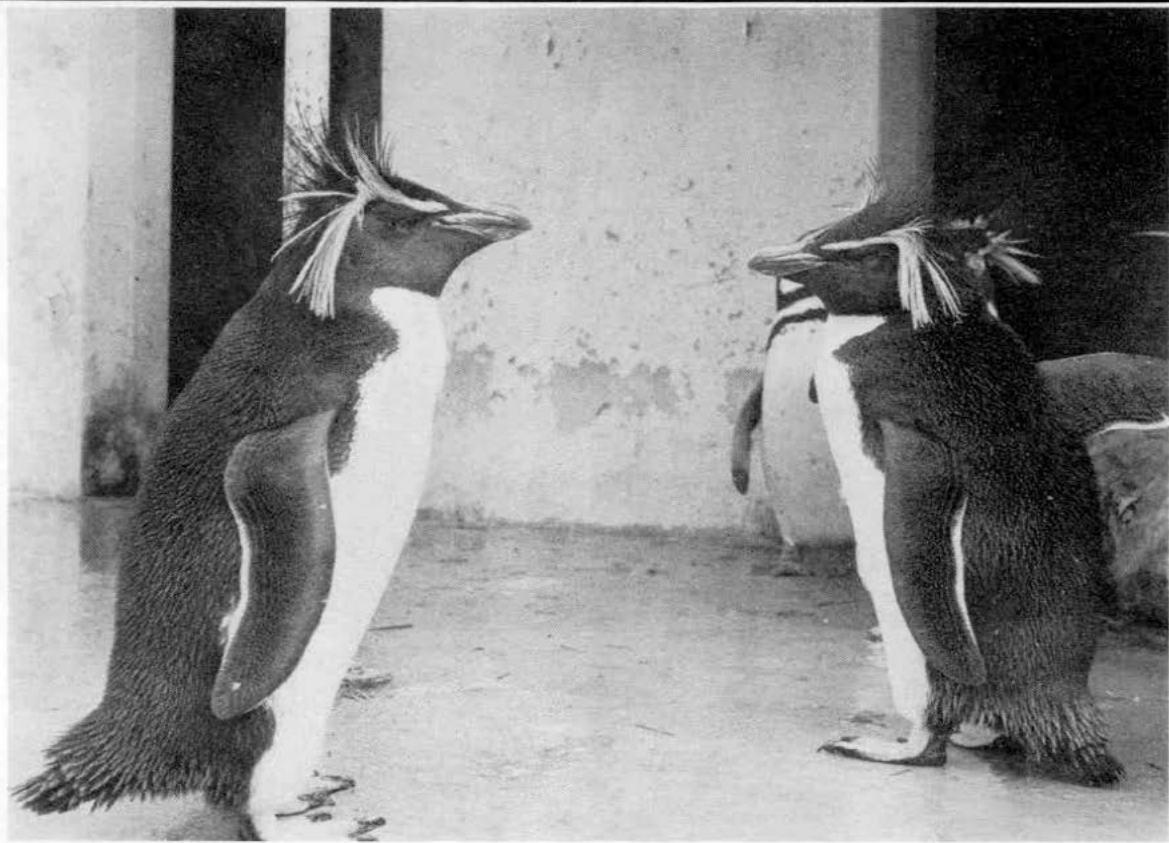




動物園飼育日記 —118— 亀井一成



ないしょ話シリーズ〈41〉 ペンギン騒動記!



先日、頭に黄色いかんざし、どうかするとピジョンとは  
ねて歩く、イワトビペンギン4羽が新着してきた。

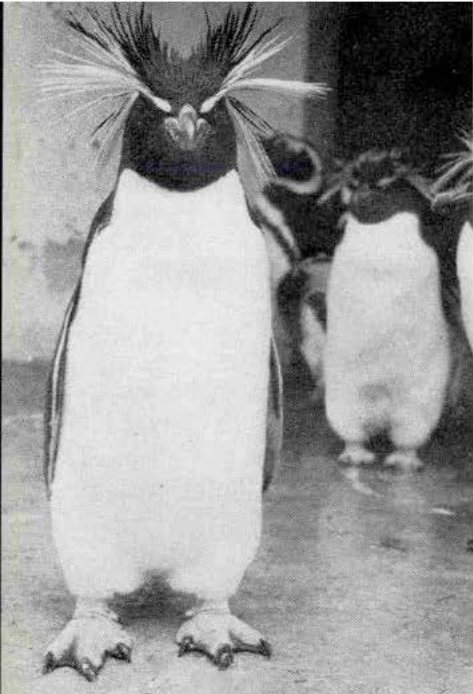
南米洋育ちの彼等は捕獲され動物園に来るまでにはか  
なりの日数がかかっている。主食の「オキアミ」を与え  
るわけにもいかず、アジやイワシに餌つけしてやってく  
るわけだが、困ったことに立ちん棒生活の船の中。すい  
すい泳ぎながら食べることを忘れてしまう。係員の持つ  
手に、アーン。口の中へ無理やりに入れられて、餌つけ  
されてくるものだから、動物園に着いてからも、やっぱ  
り、アーンと口の中へ押しこまれるのを待つという、や  
っかいなペンギンたちになっているのである。

〔手のりペンギン〕

実は、このアーンと口を開け食べさせて貰うのは、何  
も人間に教えられたばかりではない。オス、メス共同で  
卵を抱き、孵化したヒナたちに両親が交互に海に出かけ  
てはオキアミを腹いっぱい食べてきて、その半消化のも  
のを下向きに、口づけの格好でヒナにはき出し食べさせ  
る。その「口うつし貰い餌」が捕ったばかりによみがえ  
らされているわけだ。

その日は、長旅に疲れているんだからと、アジやイワ

雄々しい姿のイワトビペンギン



シをアーンと口の中に食べさせ、まあ落着いてから自分  
で食べるよう馴ればよい。これが係員の人情だろう。  
だが、そのことが、後々まで尾をひき、何時までも自分  
で食べることができなくなってしまうのだ。

つまり、「疲労と空腹」こそが餌つけのチャンスでも  
ある。体調を整えるまではと陸地で食べさせていると、  
プールに泳いでも羽の手入ればかり。エサには見向きも  
しないという困ったペンギンたちになってしまう。終い  
には係員の姿を見ると、いっせいに上陸。可愛い口でア  
ーン。競って近づいてくる。いや、そうした人馴れぶり  
に喜こんでいると、いま流行の「手のりペンギン」にな  
ってしまうのである。

そこで神戸では、ためらうことなく、他のペンギンた  
ちのプールへ放したまま、少々弱ろうが陸地でのエサや  
りをやめ、水中に投げ入れたアジを拾わせる投げ入れ給  
餌を続けたら、どうだろう。到着3日めには、もう他の  
ペンギンたちと群行動をとりエサも自力で食べた。

だが、到着3カ月。こちらでは、換羽（羽の生れかわ  
ること）も終り巣作りさえはじまったというのに、いま  
だに自分でエサを食べないが、どうしたらよいのか？ 同  
じに輸入された他国からの問合わせが二回もあった。聞

大事そうに卵を暖めているおかあさんペンギン

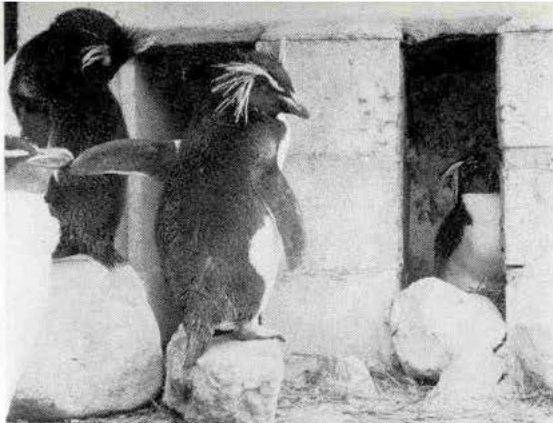


けば、やっぱり陸地でアーンと食べさせ続けていたのであった。

〔巣作りはオスが〕

4種類、32羽の中へ同居した彼等。果してどのようにして我身を知り、同じ仲間かを区別するのか、その手がかりは何人であるのか、我々には知ることでできないナゾである。だが彼等は、よく見ると、明らかに同じ種類のもものが集まり、その群の中に新着の4羽がちゃんとおさまっていることに安堵させられたが、その彼等が、またまた、陸地でウロウロ、泳ぎを忘れたふうな日々がやってきた。

ペンギンたちに一番恐ろしいカビ（アスペルギルスフミガーテス）による肺炎にでも被病したのではと心配させられたが、ご安心下さい。せつせ、せつせと飛んできた落葉や紙クズ、果てはビニール袋までクチバシで運びはじめた。つまり体調の整った彼等の産卵期がやってきたのであった。



必死で卵を守り続けた仲の良いペンギン夫婦

古参組フンボルトペンギン2番に新着イワトビペンギン2番。それにマゼランペンギン一番が、各々、巢うらこもり、すでに抱卵をはじめている。抱卵組もあって、たちまち鳥の上はにぎやかなことにあいなった。オス、メス、共同で巢を作り抱卵する彼等の姿は実にうろわしく、特にイワトビペンギンのこと、その名のとおおり、巢穴前



哀れな下人（マカロニーペンギン）を抱く筆者

の岩の上には欠かきず、どちらか一方のつれあいが、ちよんとして「見張り」を続けている。

ちなみにキングペンギンやエンペラーペンギンは、たった1卵を足にはきみ52日間オス、メス交互に抱くが、フンボルト、マゼラン、イワトビなどは地上に営巣し2卵を4日前後、やはりオス、メス交互に抱き続ける。

〔抱卵20日めの悪夢〕

指折り数えたちょうど20日めの朝、昨日とうって変わって鳥の上は騒然としていた。5巢中3巢までが、空っぽ、あれだけうるわしく夫婦共同で抱いていた、ペンギンたちが、逃げ出し、島の片隅にいるもの水面に浮いているもの。いったい何が起こったのか。もしや、かつてあったことのある小学生のいたづらではと、腹だたいしい思いのこみあげるのを押え、仔細に調べたところ、犯人が解った。それは、何とも哀れなこと、同じ仲間に近いマカロニーペンギン1羽、つまり、ひとり者が32羽の放鳥プール内に古くからいたが、その1羽が、辺りにくりひろげられる、うるわしい夫婦行動に刺激をうけたのであろう。次々、抱卵中の番に襲いかかり卵を巢外に放り出し、クチバシでつつき割ったのだ。だが、3巢中、1巢のイワトビだけは、反撃したとみえ、血まみれになったオスが、1卵をしつかと抱いていたのである。

△王子動物園学芸員／写真も▽

こんにちは赤ちゃん



久野寛之ちゃん／芦屋市大東町

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大栴町1番18号  
国道芦屋川電停東50米(明治生命南)  
☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

# 幼児歯科 小児歯科

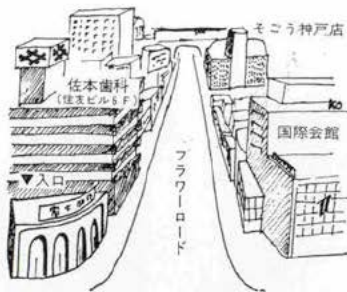
## SAMOTO PEDIATRIC DENTISTRY

佐本小児歯科

### 母親教室

(初診日) 火曜日 午前9時30分  
金曜日 午後1時30分  
(木曜日は休診)

そごう前センター街東角・さんちか入口  
住友銀行三宮ビル6階  
〒650 生田区加納町5丁目39  
TEL (078)331-6302~3

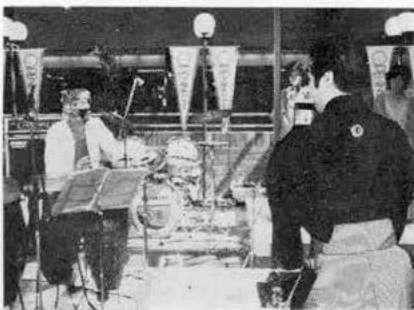


■話題のひろば

あなたは、

# 公園で恋に落ちる？

△ファッションパーク三月二十五日オープン  
▽  
遊歩道やイベント広場のあるレディスファッション街



古哲ちゃんのコンガでオープン（イベント広場）

なあって、素敵に女心をくすぐるコピーに引き込まれ、ネオン文字も鮮やかなファッションパークに came ました、came ました。ヤングからキャリアガール、ミツシイまで古谷哲也さんのコンガが鳴るころはもう鏡の広場も人、人、人でいっぱい。

三月二十五日、市街地改造で、その姿をどどん変装させつつあるセンター街の中心、センタープラザ三Fに、一大レディスファッション街がオープンした。名づけて「ファッションパーク」。

単なるショッピング街と違うのでなく、ビル内のショップピング街にありがちな、単純で冷たさを取り除き、遊歩道やレンガ壁、ベンチなどを上手に使って構成されているという噂を聞き、「早くオープンしないかな?」と待っていたのは、私だけではなさそう。「昨日までシャッターの降りてる向こ側で、何やら素晴らしくファッションブルなものができつつあるらしい……という胎動は感じられるんやけど、何しろ目には見えないでしょ。どんな姿を見せてくれるのか、楽しみにして来ました。これからたくさんあるお店を一周します」とは、春休み中の高校生らしい二人連れ。

オープンングアトラクション

は、午前十一時から、これも、この公園の特色であるイベント広場（鏡の広場のところにあって催し

が出来るコーナー）で、古谷哲也のコンガ十藤舎推察の横笛でスタート。何しろ古哲ちゃんは二日連続十一時から夜八時まで、ぶっ続けにこの広場でコンガをたたきまくるといって大ハッスル。古谷哲也のロングプレーとその仲間たちと題しているだけあって、アフリカウガンダから男女ダンサーが来たり何が起るやらわからないという広場を後に、私も前の高校生達に負けないようお店巡り。

加賀まり子さんが一日店長（二十

十六日は南田洋子、二十七日は大

空真弓という豪華版）の「リザ

へ。サロンのつくりで、じっくり

ワタシ当てる人



き、遊歩道や

そこは、

春のファッション咲き乱れる

女の公園。

そのどれか一つを身につけて

鏡の前を立てば、

そこには、初めて出会うあなた。

「あ」と小さく声をあげて

あなたは、あなた自身と恋に

落ちるのです。

ファッションパークは、

恋に落ちる公園。

品選びのできる店。トータルにコーディネートできるお店で、アダルト向きといったところ。加賀まり子さんも「私はあんまりオシャレでなくて、とつてもめんどくさがりやなんだけど、今日は何でも、おもしろい下さいネ」と大サーブス。「東京屋」もワンピースを中心にOL向きのファッションを揃えている。「PIA」は舶来靴専門店で、サンローラン、ジヨルダンなどが。「三愛」ここは、

ヤング向きのチャイミングな品揃え。小物、化粧品もちろん洋服もです。各コーナーに分かれていて、目ざすコーナーにまっしぐらのヤングでいっばいでした。「ルイ・ミッシェル」はアクセサリー。小さなお店にギツシリつまった夢の数々といったところか。「EIKO」はジーンズの店。自分たちで打てる星のビヨウなども売っている。「ラ・ガミスリー」はホワイトを中心にクールなカラーで商



右：「リザ」の1日店長加賀まり子さん 上：ふきぬげが明るいサンプラザとの連絡 中：ママにつれられボクたちも 下右：ここでちょっとお休みね 下左：DJコーナーもあるよ



品を統一。一足早く春を思わせる。「CABIN」はみなさんおなじみのカレッジショップ。アイドルのアンディ君のくりくり目玉が目印。「ダイアナ」は銀座から神戸に進出。「はきだおれ神戸」に來たので、頑張らなくちゃ」とお店のスタッフ。「ルベール」はヤングとアダルト向け。「ランブ」も。この両店ともファッションパークらしい華やかさだ。「CAN」は原宿から。完全にヤングにねらいを定めてシャベットカラーがいっばい。「GERULAN」も銀座から。トリコロールカラーのスマートなセーターが粋でしたね。「美呂」はバッグとアクセサリーの店。オリジナルバッグは意外と安くてデザインもいい。

十四店もまわるとどこでも欲しいものでいっばい……と思いきや五月下旬には、インターナショナルファッション新宿「高野」、靴の「フカヤ」、コンテンツポラリーファッション「ザ・コレクション」(菊地武夫、コシノジュンコなどの)もオープンするとか。またしてもうれしくなりますね。

オシャレな神戸っ子は自分が何を着れば美しいか知ってるはず。鏡の前に立って「あ」といえるものを探しに、この新しい公園を訪れるのも、いいですね。

# カナダと日本の かけはし 架橋に

## ロイド・グレアム氏に聞く

△トロント大学社会福祉学部教授△

今月は、昨年来日し、六カ月間神戸に滞在し先日カナダへ帰国されたトロント大学教授のロイド・グレアム博士にインタビューし、カナダと日本の社会福祉の現状についてのお話をお聞きしました。

―まず、カナダという国についてのアウトラインを。  
「カナダは地理的には北海道より北に位置し、人口は約

二、四〇〇万人ですから国土が非常に広い割には人口が少なく、日本とは対照的です。それとカナダには移民が多く、約三〇〇万人が移民で、一年に一〇万人以上増えています。ですからパラエティに豊んだ人口構成をもっていますが、これが逆に経済を不安定にし、失業者も人口の一〇％を越えており、ここからカナダの福祉

のいろいろな問題が生じてきています。

カナダは日本と違って中央政府の力はそれほど強くなく、各州が強い権限をもっています。特に教育と福祉は州の仕事として独自でいろいろなことをやっています。」

―いろいろな事情で家庭が壊れ、親と離れて暮さざるをえない子どもたちの保護はどうなっていますか？

「年少児の場合は施設収容よりもまず第一に里親保護を考えます。私の住んでいるオンタリオ州には約五〇カ所の児童援護局があり、この児童援護局が里親を募集し、研修をした後登録し、適当な子どもを委託します。児童援護局は半官半民のような団体で、予算の九



ロイド・グレアム氏

十五名以上は地方自治体からの財源でまかなっていきます。ですからカナダでは親の育て方がまずければ一時的に子どもを親から引き離して里親に委託し、一年をすぎても実親が子どもを引きとれなければ、場合によっては親権を停止し、公的機関が親権を剥奪して養子縁組の方法を考えます。しかし里親委託の難かしい子どもの場合は10〜15人ぐらゐのグループホームへ預けます。里親への委託期間はふつう半年から一年ぐらゐですが、場合によってはもつと長くなることもありますね。」

「トレントスター」というカナダの新聞には神戸の「愛の手方式」と同じように毎日、新聞に子どもが掲載されているようです。

「ええ、Today's Child というタイトルで、親から引き離され、養子縁組の必要な子どもの写真が毎日出ます。」

この新聞に掲載される子どもたちは、何らかのハンディキャップがあったり、きょうだいであったり、少数民族の子どもたちであったりというふうな、一般にはなかなか引きとり手のない子どもたちで、マスコミを通して養親をひろく募集するために行うものです。そして新聞だけではどうしても委託できない子どもたちは毎週日曜日のテレビの「The Home-Finders」という番組で紹介し、さらにひろく養育者をさがします。そして新聞やテレビをみて子どもを引きとりたいと思う人は、自分の住んでいる児童援護局へ申し込むわけです。」

「たいいていの子どもたちはどこかの家庭へ引きとられていきますか？」

「ええ、たいいてい見つかりますね。どうしても委託できない子どもはグループホームへ預けられます。」

カナダはまだ歴史の新しい国で、しかも各国からの移民も多く、家族制度も浅いですから、日本のように血縁を非常に重視するということはないですね。ですから他人の子どもを受け入れることについては日本人ほど抵抗がないようです。」

「最近の新しい動きは何かありますか。」

「カナダは州に州政府があり、その上に連邦政府があって税制は連邦政府がきつていきますので、集まった税金を州に分配します。しかし、分配される税金だけでは州は十分に責任が果せないで、もつと積極的に国からの直接援助が必要だということで、国の費用でボランティアを養成するという新しい制度が四年前からできました。」

「オポチュニティーズ・オブ・ユース」という制度です。たとえば長い夏休みの間、青年たちがボランティア活動をやりたいが財源がないという場合に、連邦政府がその青年グループに財源を与えてボランティア活動の促進を援助するわけです。一例をあげますと、ある高校の生徒たちが授業で老人問題を取り上げて調査した結果、在宅老人の食事の世話が大切なポイントではないかと理解するようになって夏休みの活動として国家の費用をもらって組織的に在宅老人の食事提供（メニューサービス）をしようではないかと考え、計画案を作成して申請した結果認められて予算が出ました。グループは十名以上のメンバーがいなければいけないというのが国の規定です。この計画に対して一週間に百ドルが支給され、費用の監査はそのコミュニティーの人がします。監査した報告書を政府に送ると次の一カ月分の運営費が監査役の手元にくて、この人が分配します。こういう財政的な裏づけと協力体制があつてこそ、本当にいい有意義な活動ができるのだと思います。」

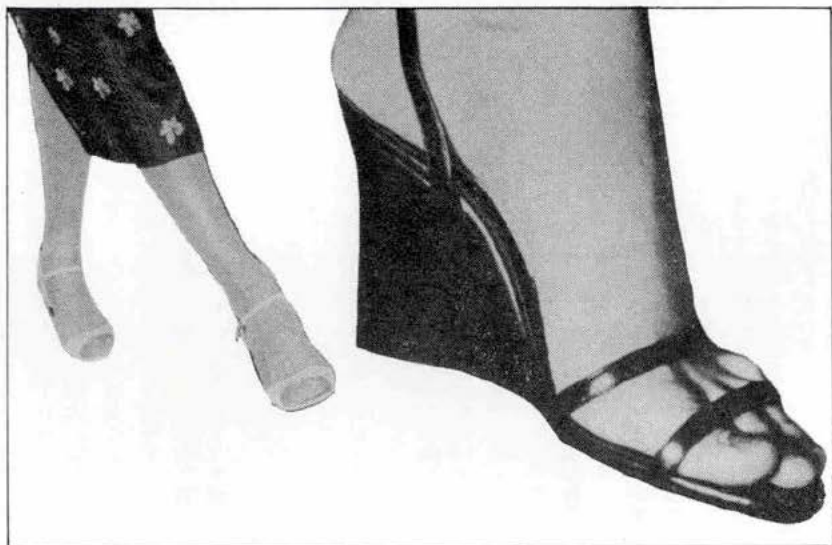
「今後の抱負は？」

「終戦直後の昭和二〇年十一月に通訳として来日したのが日本との最初の出会ひでした。それから三〇年余りの間に何度かカナダと日本の間を往復し、娘の一人も日本で生まれました。日本は私にとって大変思い出のある国で、親しみもっています。また三、四年したらぜひ来日するつもりですし、将来はカナダと日本のために役に立ついい仕事をしたいと思えます。人生はアドベンチャー（冒険）ですからね。（笑）」



# 靴のお話 (1)

ぐつと女らしいサンダルが  
話題になっています——。



足元を見る——本来は弱みを見すかすという意味なのだけれども、ファッションでも足元を見れば、その人のセンスがわかるといわれる。

「ドレスばかりに気をとられると、とかく足元がおざなりになりますよ」という少々耳の痛い言葉が足元を見るなのである。

このごろは靴の占めるウエイトは想像以上に大きく、昨冬など、ブーツをはく、はかない、で装いが一変したという話もオーバーではない。さて、この夏は？ はきだおれ神戸の名に恥じない靴のお話を。

いま、セクシールックやスリットドレスなどの流行と深い関りを見せて、ぐつと女らしいサンダルが話題になっている。この五年間、厚い底（コルクなどの）がサンダルの主流を占めたが、この夏は、前がうすくなりエレガンスなものが、主流を占めるようだ。サンダルが、単なる海浜ばきでなくなったということもその一因でもある。海用とか、暑さしのぎとかいう考え方で、靴を選ぶ時代は過ぎてしまい（都市ではファッション性の高いサンダルは冬でも売れているという実情でもわかるように）服飾によって靴もデザインされ、ファッションのパランス上、欠くことのできないのが（最後の仕上げが）靴、という考え方が定着したようだ。

日本人の骨格は、甲が高く、かかとの丸みがゆるやかで、足の中が広く、ようするに、下駄ばき、ぞうりばきスタイルによってつくられた型であった。足というのは無理をするといけない。健康面から見れば適面で、しめつけ過ぎると神経痛や骨の形が変わるなど、足と靴の医学から、靴は、機能面、衛生面も考えて選ばねばならない。しかし、足巾が細く、甲がひくくというのが、今のヤングの骨格になりつつあるそうで、日本人も、いよいよ欧米並みのスタイルになりそうである。

足は、歩く。運動する原点で、土ふまちは第二の心臓といわれるくらいだ。だからベタ足の人は、長く歩くと



疲れがひどいのである。ヒールの高さは、日本人の場合五・七センチが無理がなくて良いようだ。ちよつと大きい、ちよつと小さいといつて心棒するのではなく、足に合ったもので、デザインの良いものを選ぶことが靴を選ぶ一番の条件である。

ヘビーツウル（コルクなどの前も後も底の厚いサンダル）は、かえり（弓なりに靴がそること）がなく、歩きにくい。というより歩くスタイルも、ひきずるようで、ひざが曲ってあまりきれいではないが、ウェッジヒールを中心とするこの夏のサンダルは、先が細くエレガンスなものが多いので、足もとも女つぽくきれいに歩くスタイルがよく似合う。いや、ひざをのばしてキツと歩く姿でないで、せつかくの足元が魅力的にならないのは、おしゃれな神戸っ子なら、百も承知であろう。

靴だけは、自分で作れないものだから、やはり、買わねばならないもの。その点、神戸は恵まれていて、靴屋が多い。本物志向が強い街だけに、雰囲気を買う（これはTOKYO的）ということをししないで、物を買うという客が多いだけに、お店の方もいいものを揃え、いいものを提供する、と好循環しているわけだ。

ほとんど素足に近く、細いひもで包み込むように巻いてはくこの夏のサンダル。面積が小さく、やわらかい色を中心に、夏らしい原色づかいも。こんな、サンダルを上手にはきこなすには、今から素肌（特に足も注意していたわってやりましょう）美人になるようがんばって。適当に、須磨の海でも小麦色に肌を焼いておくのも大切。必ずしも軽いものが良いわけではなく、必ずしもデザインがいいだけでも足のためにならず、かと言って丈夫だけがとりえの靴も趣ざめです。自分に合つて、似合つて、ファッションの最後の決め手になるような、女らしくせまれるようなサンダルを選んで下さい。

（カワノ株式会社の高橋嘉幸氏、前田治夫氏のお話を参照させていただきました）

ートの巻き方をチョット変えて巻く兵隊がいる。するとそれがたちまち兵隊中に流行するわけで、隊長に見つかる迄続く、また戦闘帽のかぶり方を工夫してかぶる、また流行るといった具合なんですネ。

大した変化はないが少しずつ変わるんですね。つくり出す流行というのがありますが、あやつられるということでは、コストの論理にあっているからで、つくり出す方は「このへんやゾー」ときめて流行のマスづくりを頭とセンスで勝負するわけです。

ただ、つくれば売れるというナメタものではなく、生きのこるためには流行はキビシイものです。大衆をナメタものではダメで真実のものがあるからと思う。

ヒッピーが88前に流行り始めた頃、私はアメリカで逢いましたが、大きなガランドウの家に、男と女が毛布にくるまってゴロゴロいる。中産階級のいい家の人たちばかりだけれど、その家の大人たちは、ギゼン的なことをいったりやったりしている。ぼくたちは何をしたいかわからない。そうなるといっそもししない方がいいんじゃないか。と云ってゴロゴロしている。貧乏だけれど、とてもいい考えをしてるんですね。ヒッピーが流行したのはそのころが、流行の中に真実があるからだと思う。神戸も存続と創造のくり返しの中から、“こんなのが神戸だ”という神戸イメージをあらうとなかろうと、アルアル、ハズデアルと、つくればいいのです。

## ●K. F. S. 5月のマンスリーサロン

### 5月12日(水)



華房良輔氏

ゲスト講師 華房 良輔

(放送作家)

「美人はなぜ美しいか」  
レストランバーグ 24F

午後6:30分より

今回は食事をしながらという趣好なので食費込みの会費

¥ 2,500.- (会員)

¥ 3,500.- (会員以外の方)

#### ●会員の方へ

本人が参加できない場合は友人の参加を認めます。会員及び会員代理は今回も¥1,000. 割引になりますのでぜひご参加を。

#### ●第1回郷土訪問ツアー

##### “西脇”

かねてより企画中の。郷土訪問ツアー”が、播州地方の一部を訪ねることになりましたが、昨年のファッション市民大学のような集いを持ち、西脇織物の発展に努力を重ねている人々との交流会と工場見学がプログラム。

☆4月29日(祭日) 新聞会館前

8時30分集合

9.00 ~ 11.00 ~ 昼食~

(三ノ宮) (北条五百羅漢) (北条フ

12.30 ~ 13.30 ~ 15.30

ラワーセンター) (西脇) (工場見学)

[工場見学] 1)染工場~2)織機工場

~3)整理工場

☆当日は祭日ですが工場は動いております。

#### ★K. F. S. メンバーによる P. R.

室内を演出する

### 神戸装飾 株式会社

神戸市生田区中山手通2丁目64ノ4

三宮販売部 Phone (331) 0557

神戸もとまち

## 大丸

Phone 神戸 (078) 331-8121

ミセスのための婦人服

## Vert ヴェール

伸和スタイル株式会社

神戸市灘合区生田町3丁目17

Phone (241) 8691

チョコレートの

## モロゾフ株式会社

神戸市東灘区御影中町6丁目11番19号

Phone (851) 1594

コウベセンスで創る婦人靴  
株式会社

## TUKASA ツカサ

神戸市長田区細田町5丁目2ノ28

神戸化学センター5F Phone (691) 7739

## 株式会社 阿曾理容店

神戸営業所 神戸市灘合区浜田通5ノ2ノ1

神戸商工貿易センタービル11F

Phone (251) 3010

## 株式会社 理容アソ

大阪市北区小松原27 富国生命ビル1F

Phone (331) 2214

オートクチュール

## マーガレット

藤本ハルミ

神戸市生田区三宮町1丁目29

Phone (391) 1134

オートクチュール

## アトリエ・ヨシコ

中島嘉子

トアロード・クロスビル Phone (321) 2265

★神戸ファッション市民大学OBによるグループ

＜神戸のファッション都市化をめざす＞

# K.F.S. news 8

事務局／神戸市生田区元町通2丁目3、村田ビル  
デザインルームナカハラ内 TEL 391-4768

## ★4月のK.F.S. マンスリー サロンより

### 神戸は明日型コミュニ ティ

三浦 保

＜神戸新聞コミュニティセンター事務局長＞



私は東神戸に住んでいます。この灘、東灘というところは神戸の原型だと思いますね。150万人住んで神戸の街は、雑居家族で、播州であろうと、岡山、四国であろうと、アメリカ、中国、韓国、ヨーロッパであろうと、純粋神戸っ子の顔ができるんです。

それに初めてのものがパッと出来るし、売れる、灘生協もあるし、例えばキッコーマンなどは、売り出しのワインを初めに神戸で売ってみる。パッとでるけれど後がきかない。

画家の中西勝さんが、戦後の若い頃今でいうヒッピーみたいなヒグをつけて東京であるくと尊敬の眼ざしで見られる、大阪はアホカイナ、京都はびっくりして、神戸は振り向いてもくれへん。いうてましたネ。この空気が明

日型コミュニティ。ようはオッチョコチョイなんですな。

1960年迄は、情報の提供者と受手がストレートだった。いわゆる線情報で、教科書、新聞、ラジオで、受ける方がストレートだから、思考が論理的で、“やるか”という“よっしゃそれ行け”ですな。

1960年以降は、TVが全世界に普及しまして、ほっといても茶の間にパッと入ってくる。という多量情報時代に、点情報になった。少々の情報ではマビしてしまって受け手が情報を選択する立場になり、いまや本格的点人間が半分以上を教えている。

ファッションはそういった感覚的の情報なんでね。今はその点情報が爆発するイライラした危機状態。この危機をどうのりこえるか。

今年の新入社員はホンマにまじめでのれんに腕押し、おテレビ、お洋服を汚さない教育ママゴンの申し子です。

こんなシラケた無耐性人間では困るファッション都市神戸は、シラケのコミュニティをどう回復するか。世の中の変化に耐えてどうイキイキ生きるか

例えば今、神戸の会社のスポーツ施設を解放せよ！といっている。コミュニティの人的物的資源を発掘して、神戸っ子の能力を発揮させ新しいコミュニティを作りたい。

## ほんとのファッション にはこころがある

増田 光吉

＜甲南大学社会学部教授＞



人間には、これはいい、わるい、美しい、高い、安いという目的と価値観を考える合理性がある。

ところが、あんなんつけてもキレイにはならんやろうと思われる化粧品(笑)が、高くて売れる。キレイになったような気持ち。自信を大事にする。ということは不思議な非合理性、何をやるかわからんという二面性があるわけです。

社会というものにはきまりがある。お早よう！という、便利なわけだし、例えば結婚式をあげるというのも、皆に祝福されて、三三九度をあげる。

これは、国によって多少の風習が違うけれど、その土地土地でのきまりが伝統的な、慣習で存続している。

ところがそれをちょっと変化をつける。創造するところに“流行”があるわけです。例えば慣習の非常に強い軍隊の中でも、私が入隊していたときが

百万\$の夜景を楽しみ

GOGO



涼と味と生ビールと音楽と  
夏一番に!

ニートー  
さんぽサ  
ビヤガーデン  
☎391-9453

三宮駅前  
屋上  
三ビヤガーデン  
☎221-3598

●マロンリキュール+α <シリーズI>  
フランスの味 クレープと合わせて



マロンリ  
丹波焼の船徳利に入った、まろやかで芳醇な酒「栗の三年酒」。フランス料理のビストロ・ドウ・リヨンではクレープに合わせてお勧めしています。舌にとろけるクレープの味とマロンリキュールのこくが若い女性にぴったり。

栗の三年酒(大)1ℓ入 2,000円

〃 (小)500ml入 1,500円

マロンリキュール(ビンス)500ml入 600円

丹波の地酒 美酒「小鼓」

西山酒造場

氷上郡市島町中竹田1171

☎07958(6)0332

通信販売もいたします。お気軽にお問い合わせください。

# ★神戸の集いから

★青空の下、白球と親しむ  
行動美術対神戸二紀  
かたや縞模様を描いたのユニ  
二ホームの行動美術のナイ  
ン。かたや揃いの帽子に思  
い思いの運動服の神戸二紀



行動美術チーム



神戸二紀チーム

のサイン。四月四日神戸大  
学教育学部グラウンドでの春  
秋野球大会の一コマです。  
実力で上まわる(?)。行  
動美術はこの日三試合を消  
化するというハードスケジ  
ュールにもめげず、六対一  
で二紀サインを下した。し  
かしこの試合が有志を集め  
て野球をした第二回目とい  
う神戸二紀チームの実力上  
昇ぶりは、次回が楽しみな  
ほど。元町画廊杯は、今回  
は行動美術の手に渡ったが  
次回は?

中西勝、見原六一、田中  
徳喜、松本宏、西村功他多  
くの美術家もこの日は普段  
と違う姿で走り楽しんでい  
た。

## ★生田の森花見の祝宴

生田神社の福田宮司が、  
二月二十四日付で、神社本  
庁より神職として浄階身分  
一級を授与され、祝の宴が  
四月七日生田神社会館で、  
昼の部と夜の部の二回に亘  
つてめでたく開かれた。

祝宴には「観桜の舞」が  
また「薄葉の立礼席」と、  
待合では、春の海の奏する  
中を灘の生一本が居酒屋に  
設けられ、椿書院主福田宮



福田宮司を囲んで

司は大はりきり。  
坂井知事、長島市民局長  
足立巻一、赤尾兜子、望月  
美佐、広田定一、渡辺利武  
さんらを初め多士彩々の顔  
ぶれ。

花の新新古詩歌筆跡展も  
開いて、蕪村・秋成・子規  
・牧水・鏡花・茂吉などの  
花の歌が楽しめた。

## ★昭和「火と下駄の会」

昭和ひとけたという年代  
は確かにいろいろと世にも  
不思議な体験をして辛酸を  
なめつくして来た年代の人  
びとである。

雨と降と爆弾と火の海の

なをくくりぬけた。くつ  
がなくて草履や下駄で活歩  
した。そんな味を知ってい  
る人びとが集まった、そし  
て愚痴なして大いに飲み楽  
しもうという変り種ばかり  
「教育勸語」がなぜ悪い  
紀元節、天長節の歌がなぜ  
悪い爽やかに歌おうではな  
いかと、大真面目なのだ。

メンバーは、青木圭一郎(三菱重  
工)、大沢龍子(洋舞)、大西節子  
(大丸神戸店)、木村鶴子(盛道教  
授)、小金沢哲夫(神戸製鋼)、佐  
川俊吉(創設設計)、高橋良雄(神  
戸市)、田淵敏子(ボア代務)、堀口  
東四郎(高校教諭)、本荘光昭(建  
築設計)、三浦保(神戸新聞)、米  
沢美須子(センターレコード)他  
九名



大黒さま

詞・石原和三郎

大きなふくろを

かたにかけ

大黒さまが

来かかると

ここにいたはの

白うさぎ

かわをむかれて

赤はだか



この道

詞・北原白秋

この道は  
いつかきた道  
ああそうだよ  
あかしやの  
花が咲いてる





## プレイボーイのために

竹田 洋太郎 〔在ニューヨーク〕 え・たかはし もう



筆者

プレイボーイという雑誌をバラバラッと繰っていたアメリカの中年男性が、例のセンターフォールド、つまりまん中の折込みページですな、これを見たトタン「テリフィック」スゴイと叫びました。

どれどれ、そんなスゴイプレイボーイは何月号？なんてひざをのり出さなくってよるしい。米人が感嘆の声を放ったプレイボーイは、日本の税関でマジックで黒々と塗る、米国製の雑誌じゃない。実はこれ、プレイボーイ日本語版であります。

なるほど、と思って日本語版の方を見直し、さらに手許にある米国製のプレイボーイのセンターフォールドと比べると、なんととっても圧倒的にお色気の強いのは日本語版の方、いいかえると、少々ワイセツともいえるものですな。一方、米国版の方はなんとということはない。スクスクと遠慮なしに伸びたアメリカのカワイコちゃん、一点の恥らいもなく、堂々とこちらを向いているだけの話。

それで納得がいったのは、日本の税関でマジックを塗るのは、どうも米国製のままで「味が薄い」ので、わざわざ味を濃くしているらしい、ということですよ。おかしな国ですな、日本という国は。

かつて、ある週刊誌の記者が、作家の川上宗薫先生に「日本でポルノが解禁されたらどうなりますか」と質問したことがある。これに対する川上先生の答は忘れてし

まったが、私は奇妙なことを尋ねる人があるものだと思心したことを覚えていて。日本の大衆文芸界で「御三家」といえば、オール読物、小説新潮、小説現代の三誌らしいが、この中には硬派的読物もあれば、必ずいくつかのお色気小説もある。いつてみればソフトポルノ小説。これが文芸春秋、新潮社、講談社という、日本の出版界の代表的な会社から出されているのを見れば、ひょっとすると、日本はポルノ（一応ソフトに限って）天国じゃないか。

深夜テレビの番組には、お色気というか、ただムヤミに女性のハダカを出してくるものもあるという。（私は見ないから）あんな番組をアメリカのテレビが放映したらどんなことになるか。教会やPTAの反対だけではない。女性の肉体を意味なく商業的に、公共のものである電波に乗せている、というので、恐らく放送局はウーマン・リップの連中に焼打ちされるだろう。

こんなことを書くとき「タケダよ、お前も共産党の宮本委員長みたいに、日本のセックスの問題について説教タレルのか」という人が出てくるかもしれない。そうではなくて、たとえば、さきの三大雑誌以上のもの、あるいはこのコーベツコのH先生のものが別に問題とならないのに、雑誌「面白半分」に掲載された、伝永井荷風作「四疊半襖の下張」がワイセツだということで、裁判沙汰

になるといふ、支離滅裂な状態について、わけがわからないと思うだけです。

また、こんなことを思いついたのは、日本人の中には当地ニューヨークを訪れるときまって「なんかオモロイことないか？」とおっしゃるご仁が比較的多いので、日本と米国の比較論を申し上げたわけでありませう。

さてその「オモロイ」ことですが、それならご案内してもよろしい。タイムズ・スクエア界限、四十二丁目通り、あるいは、イースト六十丁目あたり。お好みならば朝の九時からコフイショップの入口にホットパンツ（これが職業を示す看板らしい）のカワイコちゃんがたむろしている。映画館にはさまれた小さい店は、北歐諸国ほどじゃないが、ハードボルトのグラフィック雑誌やペーパーバックが、ところせましと並んでいる。ただし、これ全部サランラップでカバーしてあって、買わないと中が

OH / TERRIFIC /



見られない仕掛け。

ブロードウェイから、ちょっと横へはいると（ときにははいらなくても）Xレーテッド、つまり成人向き映画館はいくらでもある。その道に興味のおありの向きには「オールメール」訳すと出場者全員男性というXレーテッド映画館も数多くある。マッサージ・パーラー、日本語でいえばトルコ風呂ブラス、というのもちろちにあつて、これらと、ポルノショップはときどき警察の手入れを受ける。ただ、すぐ釈放され、名義を変えてオープンするから、なんのために検挙するのかわからない。保安係刑事が市財政の破たんデクビにされそうなのでデモしてるんだ、とか、なにかの統計をとるため、とか、ポルノはどうでもいいが、麻薬の取引の場になるからだ、とか諸説紛々。しかし、すべて健在であります。

ただ、これらの利用者というのは、まあ想像もつくだろうが、清潔極まりない地方の小都市のビジネスマンが業者大会かなんかでニューヨークに出たとき「なんかオモロイことは？」と行くわけで、まあ日本人サラリーマンと変わらない。

だが調子に乗ってはいけない。やっぱりニューヨークはコワイところだ。街娼のほとんどは人種のいかに問わず黒人の地下組織が支配している。タイムズ・スクエアで金髪碧眼のミニスカートの「アノ、チヨット、イカガ？」と日本語で話しかけてくるのに、ニヤニヤしてもいいけど、当方は一切関知しない。もちろん、しかるべき筋をたどって、しかるべきところで、しかるべき相手——という方法もあるらしいが、外貨持ち出し制限をはるかに越える。

ただ一つ、これは秘密にしておくべきだったが、読者諸君にのみ明かそう。ある商社の人曰く「こちらへくる日本人、すぐに「なんかオモロイところ」といふので、あまりウルサイから、どこへでもご案内しますが、生命は保証しません」と答えることにしています。これ半分ホント。



成長立見席

52

## 新しい映画を散歩しよう

淀川 長治 △映画評論家▽

四月と聞くとサクラ。五月と聞くとみどり。ところが四月は四月、五月はゴールデン・ウィークの映画のことで胸ときめかず。バカは死ななきや何とかだそう。この四月十日で私は六十七回目の誕生日。まだ生きている。恥づかしい。

×

### ☆ナッシュビル

テネシイの首都。ここはCアンドAのメッカ。カントリー・アンド・ウェスタンの検舞台。ここに集る群像二十四名スケッチ。

監督はロバート・アルトマン。「マッシュユ」「バード・シット」「ロング・グッドバイ」「ボウイとキーチ」の監督。ミズーリ州生れのアメリカ人。ことし五十一才。アメリカを描いてこれだけのアメリカ人が匂った映画も珍らしい。出てくる人物すべてまきれもなきアメリカ人



「ミラノの恋人」(上)と「ナッシュビル」(下)

ただ一人イギリスのラジオ局から派遣された女(ジエラルディン・チャップリン)がチョココマカと歌手や歌手のマネージャーや歌の大会を利用の政治家や弁護士のあいだをマイク一本片手にインタヴュー。これがアメリカ批判。しかしこれがまた子供っぽすぎてゲラゲラの大笑い。

見渡すかぎりのアメリカ人のその顔を見つめているだけでも記録映画みたいで面白いのだが、そのひとりひとりのスケッチが巧い。

ジョン・キャラダインの息子のキース・キャラダインがギターがたりで歌う(アイム・イージー)は聞いているうちに唸ってしまう。カレン・ブラックも素人はなれの歌いっぷり。しかしこの映画とにかく主役が二十四名といえる群集劇。よくもまとめた。歌はいっぱいしかし歌の映画だけは申せない。入りくんだ人生レヴェュー。うまい映画を作ったもんだ。この映画のことを山田洋次監督に話したら彼たてつづけに二回見た。

### ☆アデルの恋の物語

フランソワ・トリュフォー監督の「アメリカの宿」につづく一九七五年作。製作もトリュフォー。「突然炎のごとく」「大人は判ってくれない」「ピアニストを撃て」「柔らかな肌」「華氏45.1」「黒衣の花嫁」それに「狼少年」などとトリュフォーの作品はその一作一作が映画熱に燃え人間劇に酔い愛に溺れて美しい。こんどの題材は十九世紀のフランスの詩人で劇作家で文豪のヴィクトル・ユー



期待の新人「アデルの恋の物語」のイザベル・アジャニー

ゴーの娘の狂恋。「ノートル・ダム」のせむし男「噫無情」のユーゴーの娘にかかる悲惨な物語ありしかと驚く人も多かるう。しかし映画は若きアデルが命をかけて恋した英軍騎兵中尉を追って単身カナダに上陸したところから始まり逃げまわるその青年を追っての果ての狂乱。主演はイザベル・アジャニー。未知の新人。表向きストーリーはこの残酷悲恋狂恋ながら、男を追って逃げられるたびに父に送る手紙のその娘アデルの手紙が父上喜こんで下さい私は彼とついに婚約いたしました……その偽わりの手紙を送るたびに父からの祝福の返事と何がしの豊かな送金。ここが胸を打つ。かの父にしてこの娘の偽わりが見破れぬわけはない。それと知りつつ祝福の返

信を送るこの映画のかけにかくれた父の愛が涙を誘う。しかも娘が命をかけて追い慕うその青年騎兵のなんとも嫌みつたらしい二枚目。フランスのモダン派トリュフォーがいまユーゴーとその娘この十九世紀に目を置いたこの題材にあらためてトリュフォーの愛の映画。その父と不幸な娘の愛。これがトリュフォーを知るに上き教材であり品位というそのゆたかさをトリュフォーに知るわけだ。ユーゴーという父の下で豊かに育ったおぼこ娘、男を見る目のなかったこの娘、その哀れが、この父の娘ゆえに悲しく哀れ美しいのであった。

#### ☆ミラノの恋人

ルイジ・コメンチーニ監督の一九七三年作。「ブーベの恋人」「天使の詩」のこの監督にはイタリアン・センチメントがそれぞれの地方色の中でいぶきする。こんどはジュリアーノ・ジェンマ主演の恋の映画。とするとジェンマにもコメンチーニにもおつとめ御苦労の興行映画かと肩を落すときに非ず。やはりコメンチーニはジェンマならではのジェンマの個性を見事に掴む。ミラノの工場に働く男と女。女を演じるのは「誘惑されて棄てられて」「山いぬ」「アルフレード・アルフレード」のステファニア・サンドレッツリ。

女の名はカルメラ。父の死んだあと、兄とこのミラノに出かせぎにきている貧しい娘、一日も早く金をため故郷シチリアにかえる日を夢見ている。そのカルメラを工場でひとめ見て恋したヌッポ（ジェンマ）。彼は貧しいながら両親と一家を小さなアパートでかまえたけなげな青年このカルメラのシチリア女気質。その非常に古風な男女のしつけのそのシチリアかたぎが笑いと涙を誘い、工場の汚い空気。工場の排気ガスに犯されて彼女が死んでしまうその悲劇を、いかにもイタリア映画らしいタッチで見せた。とくにジェンマがいいのであった。この役はジェンマに依ってこそ生きたといえる。男っぽいその純情さ。ジェンマも今や捨てがたい男優となった。音楽はカルロ・ルスステイケリ。

# 女体百景

46

## 馬好き女

文・細川 董

ただす

え・浅野 俊一

先日、私がレギュラー出演しているテレビ番組に、将棋の天才、升田幸三九段はゲストとして、早朝からひっぱり出されたその恨みを晴らさんと、ユツプ酒をおおりにながら、私の顔を見るなり、  
「あなたは女子大に勤めてたんか。そら馬鹿じゃ。  
あんな馬鹿女共を教えていたら、こっちも馬鹿になる女子大の先生は馬鹿ばっかしじゃ。」  
と、毒づいた。

横で聞いていたプロデューサー氏が、割って入り、  
「この先生は、それで最近やめはったんですわ。」  
と、口ばしを入れると、升田は、

「しかしお前さん、馬鹿はアホよりはましなんじゃぞアホはつぶしがきかんけど、馬鹿はつぶしがきく。馬でも鹿でも、肉にしたら馬肉鹿肉いうて食えるがな。」

あなたアホでのうて、馬鹿でしあわせや。ハハハ……  
と、笑って私の肩を叩いた。

これを聞いて、私がいた女子大の教え子で、馬好き女

のA子のことを思い出した。

「先生、馬鹿馬鹿と人は言うけど、馬鹿という言葉は実にけしからんと思われませんか？ 馬や鹿を差別した差別用語です。人間の横暴だわ。人間こそ悪いことばかりしているクセに。その上△この馬の骨かわからん▽なんて言うけど、△どここの人間の骨かわからん。▽と言うべきだ。」

というのが、彼女の言い分だった。

女にも、女升田というような、口の悪いのがいるものだ。

彼女も、馬鹿より下のアホな人間がいるというのである。

いや、彼女は、どんな人間よりも馬の方がまだましだというのだ。まさに馬好きもいいところである。

なるほど彼女の顔をよく見ると、馬によく似た目をしている。たて髪も、左右に長く流して、風になびかせ、美しい。額から鼻にかけて、鼻筋といい鼻孔といい、見れば見るほど、名馬の風格さえ感じられる。

そういえば、皮膚の色まで栗毛色だ。

しかし、彼女はサラブレッドではない。どう見ても、ガッチリしたアラブ型だ。尻といい脚といい、太短かくがっしりした作りだ。長持ちするタイプだ。

「私、あんまり痩せてスマートな馬、嫌いですねん。どちらかというと、中肉中背のがっちりした馬の方が、女馬でも好きなんです。」

と、言うではないか。

同類相憐むというのも、彼女の場合は、人馬を越えた感情である。

「メスとオスとどちらがうの？」

と、私が聞くと、

「メスは小股が切れあがっているからすぐわかる。」

と、彼女は答えた。

「あなたはオス専門かと思った。」

と聞くと、



「そんなことあらへん。オスメス両方。」  
と、いとも簡単に彼女は答えた。

話を聞いてみると、ボーイッシュでたくましいテスコ・ガビーとか、たくましい中にも可愛さのあるジョー・ケンプトンが、彼女の好きなメスマだ。

テスコ・ガビーは「嵐の女」と異名をとり、一人で飛び出して行って、勝手に勝つ馬。ジョー・ケンプトンはしっぽにリボンをつけ、足先には白いソックスをはいている。オスマではシン・ポラが彼女のお好みらしい。日頃無口の彼女は目を輝かせ、

「尾花栗毛のシン・ポラのしっぽが風になびくと、さわやかな絵になります。人間の男とは大違い。目もパッ

チリして涼しい感じ、鼻筋も通ってますねん。長くなく短くない、伸びやかな胴と脚。ああ、愛撫してやりたい。人間の男は、抱きしめたいと思わないけど、馬はオスマスに限らず、抱きしめたいんです。人間と違って、挿入する時手を添えて助けてやらなありませんね。かわいいでしょ？」  
と言うのである。

そもそも、幼稚園のとき、テレビの競馬中継で馬を見た途端、急に人間嫌いになり、それ以来、馬を見ると気が持たずスーッとするようになったというのだ。

「先生、私、人間の男なんかと結婚したくありません。掃除、洗たくまるでだめなんです。恋人いうのか、男友達いうのか、いるけど全然感じませんね。私、馬のこと考えると興奮してきて、つくづく人間はつまらんとおもいますね。馬のように五代前まで、血統調べて出来た立派な人間が、どこにいますか？。そのうち、一辺、馬の好きなリンゴのプレゼント持って、シンポラのいる栗東の関西競争場トレーニングセンターへ行こうと思います。そして、せいぜいかわいがってシンポラと一緒に寝ますね。」  
と、彼女はうっとりしている。

男の世話をするぐらいなら、馬と結婚したいと思っている彼女には、よほど馬によく似た男が現れて、人間の男の顔が一瞬でも馬に見え、馬に抱かれています。でも錯覚しない限り彼女は恋人の抱擁をこばみ続けることだろう。馬のシンボルのほうが、人間のより偉大なことを、彼女は意識しているのかも知れない。女子大にも、たまには、あほでも馬鹿でもない、馬好き女がいるのである。